

多様なデジタル人材育成事業【京都府舞鶴市】

個別事業費	3,614 千円
交付金額	2,363 千円

地域の実情と課題

事業所においては、男女が活躍できるよう働き方改革を進めることの必要性は認識しているが、人材不足に悩む中小企業が多く、「働き方改革」を推進するマンパワーや余力が不足しているとともにまだまだその必要性が十分認識されていない。また、転勤族の多いまち・舞鶴ならではの課題として、夫の転勤に伴いキャリアを断念せざるを得ない女性や、働きたいと考えていても数年で舞鶴を離れてしまうという理由から地元企業で採用されにくい現状もあり、女性活躍の障壁となっている。

目的・目標

働きたい女性を支援するため、「デジタルマーケティング分野」で活躍できるスキル習得のサポート等を実施(目標:受講者10人以上→実績8人)し、就労やキャリア形成を後押しするとともに、市内事業所、女性たちを対象にデジタルマーケティングの重要性、有用性について学ぶセミナーを開催し、スキルを身につけた働きたい女性と人材不足に悩む事業所との雇用マッチングを行う(目標:3社→実績0社)。

事業の特徴

子育て中の女性らをとりにくく課題解決を目指す中で、デジタル化による在宅ワークの促進を図り、場所を問わず働ける環境づくり、新規就労、副業・兼業による経済力向上(経済的自立)に取り組んだ。

連携団体

京都府(男女共同参画課、北京都ジョブパーク)

事業の効果

8名が受講し、8名が修了。講座やキャリア支援を通じて、自社事業での活用や、兼業、新規就労の検討など、育成した人材の活躍につながった。
事業所においては、セミナー開催等により、デジタル人材の活用に向けた機運の高まりがみられ、育成した人材の地域定着など好循環が見込まれる。

今後の課題

新規就労、雇用創出の実現可能性に期待がうかがえる中、今回育成した人材をロールモデルに、市域全体にこの機運を広げていくこと、より多くの女性と事業所とがマッチングできる環境を整備するよう取り組みを進める。

事業の概要

●デジタルマーケティング人材育成プログラム

- …働きたい女性や市内事業所の社員を対象に、デジタルマーケティング分野で活躍できるスキルの習得や、キャリア支援、市内事業所へのインターンシップを行うプログラムを実施。



●デジタルマーケティングスタートアップセミナー

- …市内事業所や受講生を対象に、デジタルマーケティングの基礎や成功事例について学び、デジタル化やデジタル人材の活用への動機づけとするためのセミナーを実施。



●託児付きコワーキングスペース(交付金対象経費外)(1舞鶴版マザーズジョブカフェ推進と共通)

- …母親らが、就労活動や自分のスキルを活かした活動や、勉強の時間などを確保することを目的に託児を実施。